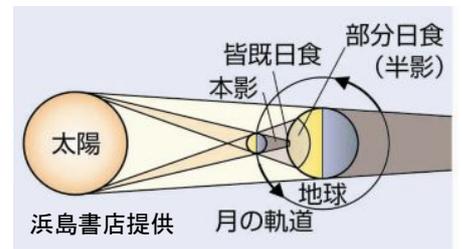


疑問にチャレンジ！！

今年度はどんな天文現象があるの？

今年 2009 年は、ガリレオ・ガリレイが望遠鏡を夜空に向けてから 400 年目です。そのため、世界天文年とされています。今年度、空ではどんな天文現象が見られるのでしょうか。



2009 年 7 月 22 日 (水) 皆既日食

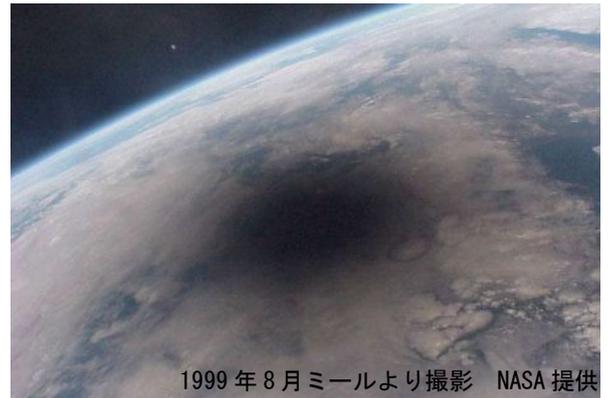
今年度で最も話題の天文現象。

日食は、太陽が月に隠される現象です。太陽が完全に隠されるのが皆既日食、一部が隠されるのが部分日食です。太陽の内側が隠され、リング状に光の環が見える金環日食もあります。太陽からの光がさえぎられているのですから、日食が見られる地域は、地球に月の影が落ちている地域であるともいえます。

今回の日食では、日本国内でも、奄美大島やトカラ列島、屋久島などで、皆既日食を見ることができます。名古屋では右下の図のように、太陽が大きく欠けた部分日食を見られます。

日食を観察しようと思ったら、日食観察用に販売されているメガネを通して見ましょう。太陽を直接見ると、目を傷めます。木漏れ日やユリカのカードの穴のようなピンホールを通した光を投影して、欠けた太陽の像を見ることができます。下敷きを通して観察するとまぶしくないのですが、赤外線や紫外線は下敷きを透過しますので、目に障害を与える可能性があります。

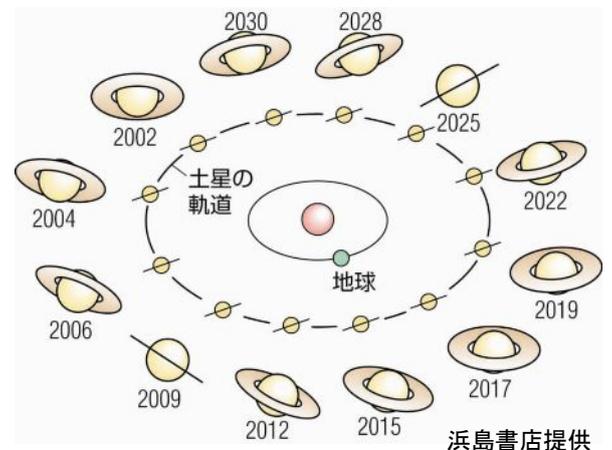
このような太陽が大きく欠ける日食としては、今後、2012 年 5 月 21 日に金環日食があります。



2009 年 8 月 11 日 (火), 9 月 4 日 (金) 土星の環の消失

土星といえば、環が特徴的ですが、今年度はその環が消失します。といっても、実際に環がなくなってしまうわけではありません。8月11日は土星の環の真横から太陽光が当たるため、9月4日は土星の環を真横から観測する位置に地球が来るため、厚さが数十 m しかない土星の環が見えにくくなってしまいます。

この現象は約 15 年に 1 度起こります。次回は 2025 年 5 月 6 日, 5 月 23 日です。



2010 年 1 月 28 日 (木) 火星が接近

約 2 年 2 か月に 1 度起こる火星の接近。約 9900 万 km の距離まで近づきます。2003 年の大接近 (距離約 5600 万 km) ほどではありませんが、明るい火星が観察できます。

今年度はほかに、2009 年 11 月 18 日にしし座流星群の大出現があるという推測もあります。

見上げればそこに広がる大自然。空を見上げてみましょう。

「環境問題を勉強する会」

申込不要・誰でも参加できる・無料

4月26日(日)13:30～ 一宮駅徒歩5分林ラボ

02年から始まった文字通りの勉強会ですが、環境問題を教育に反映させていこうという目的もあります。これまでの「環境問題通信」は「呼びかけ」と共にホームページを参照下さい。

<http://www.water.sannet.ne.jp/masasuma/> 場所の詳細は masasuma@water.sannet.ne.jp (林)

「サイエンスカフェ」(名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科)

申込必要・喫茶代実費

5月15日(金)18:00～20:00 7th cafe(セブンスカフェ) ナディアパーク 7階

「タンパク質がおもしろい～蛍光タンパクから BSE プリオンまで～」

6月19日(金)18:00～20:00 7th cafe(セブンスカフェ) ナディアパーク 7階

「生物の多様性と進化の数理」

市民と科学者がコーヒーと飲みながら気軽に科学の話ができる場、それがサイエンスカフェです。名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科では、ほぼ毎月第3金曜日に名古屋市内の喫茶店で、サイエンスカフェを開催しています。

申込等詳細につきましては、「サイエンスカフェ イン 名古屋」のホームページをご覧ください。

「サイエンスカフェ イン 名古屋」<http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/scicafe/index.html>

「愛知理科の会例会」

申込不要・誰でも参加できる・無料

5月5日(火・祝)

「中央構造線を巡る」

愛知理科の会は、愛知県の小中学校の教員が学び合う場です。今回は、長篠城駅近くの中央構造線関連の地層などを見学します。講師は、元鳳来寺自然科学博物館長の横山良哲先生です。

詳細は、愛知理科の会のホームページ <http://space.geocities.jp/rikanokai/index.html> をご覧ください。

「愛知物理サークル例会」(愛知物理サークル)

申込不要・誰でも参加できる・無料

5月23日(土)13:00～ 愛知工業高校

愛知物理サークルは、自主的な物理教育の研究会です。例会では、科学の面白さを伝えることができるような教材について、情報交換・検討をしています。

詳細は、愛知物理サークルのホームページ <http://www2.hamajima.co.jp/ikiikiwakuwaku/> をご覧ください。

「MOLの会」

申込不要・誰でも参加できる・無料

6月7日(日)13:00～ 名古屋市立北高校化学室

MOLの会は1968年に、県内の高校化学教育サークルとして誕生し、途中苦しいときもありましたが、今では年4回のペースで着実に開催しています。最近10年間の「MOLの会通信」は、<http://www.water.sannet.ne.jp/masasuma/>のトップの「MOLの会通信」をクリックすると閲覧できます。

JJ愛知MLでの最近の話題(日付は最初の投稿日)

○化学用語の語源(3/29)

○小学校理科実験授業【火山・地震】検討会報告(4/2)

○かさ現象ではないかと(4/3)

○「科学リテラシーの教育不在」と、危機管理体制(4/5)

○干潟を守る会より 自然観察企画のご案内(4/7)

○一家に1枚天体望遠鏡400年(4/9)

物化生地、中高に限らず、イベント情報から、実験や授業の疑問、ノウハウが頻りに情報交換されています。

参加を希望される方は、件名を『JJ愛知ML参加希望』として、お名前、ご所属(または職業)、

登録アドレスを書いたメールを jjami-sanka@memoad.jp (朝日) までお送りください。

[JJ愛知ホームページ](http://www.i-mate.ne.jp/~JJAichi/) <http://www.i-mate.ne.jp/~JJAichi/> 「理科好き」のバックナンバーもあります。